

平成26年度予算から見る

美祢市のすがた

市民が「夢・希望・誇り」をもって暮らす
交流拠点都市に向けて

<http://www2.city.mine.lg.jp>

美祢ジオパーク構想



1 平成26年度予算編成にあたって

美祢市の財政事情と予算編成方針

地方経済の中に位置する本市の財政状況は、平成27年度から予定されている地方交付税の透減などを考慮すると非常に厳しい状況であると言えます。

景気回復の波は、現段階では未だ地方へは届いておりませんが、平成26年度における本市の歳入状況で申しますと、本市の最も大きい自主財源であります市税は、個人・法人市民税につきましては、前年度対比で4.3%程度の増加を示し、わずかながらではありますが、企業の収支改善や個人所得の改善が図られるものと考えています。

しかしながら、固定資産税などその他の税で大きく減となり、市税全体では0.2%程度の減となったところです。また、消費税率引き上げに伴い、地方消費税交付金は一定の伸びを示しておりますが、これは、全額を社会保障4経費に充てることとされておりますことから、一般財源の確保は依然厳しい状況にあります。

一方、歳出に関していえば、「少子高齢化」や「人口の減少」は確実に進行しており、医療や介護をはじめとする社会保障費や生活環境に対する市民の意識の高まりと多様化する市民ニーズに対応するための財政需要は増加し、さらに、道路や上下水道などのインフラも含めた公共施設等について、更新や補修の時期が近づきつつあることから、総合的な管理計画並びに行動計画の策定が求められており、今後、こうした公共施設等の整備や改修に係る経費の増加も予測されているところです。

こうした状況の中、平成26年度予算につきましては、第一次美祢市総合計画の基本理念である「市民が「夢・希望・誇り」をもって暮らす交流拠点都市 美祢市」の実現に向けた取り組みを進める中で、特に「六次産業の創出」、「ジオパーク活動の推進」、「国際交流の推進」、の3つを「トリプルエンジン」として掲げ、市を挙げて、積極的に推進することで地域の活性化を図ることを念頭に予算を編成しました。

予算の編成にあたっては、本年度から部局別包括的予算編成制度を採用することによって、一般財源の支出を抑制し、限られた財源の効果的・効率的な配分、経営感覚をもった財政運営による事業の選択など、最少の経費で最大の効果を発揮させることに尽力し、今後も、なお一層、創意・工夫をこらしつつ、市民のニーズに応えるサービスの提供と持続可能な財政基盤の構築を促進していきます。

予算とはなんですか？

行政サービスの提供など、市が1年間事業を行うにあたり、収入として入ってくる金額と支出する金額を見積もったものです。市では事業を行うにあたり、事業の内容に応じて大きく「一般会計」、「特別会計」、「企業会計」の3つの会計に分けて事業を行っています。

用語解説

「一般会計」

市民に身近な福祉、建設、消防、教育など行政の基本的な事業経費を計上した会計です。

用語解説

「特別会計」

特定の事業の経理を明確にするために、一般会計とは別に設ける会計です。

用語解説

「企業会計」

地方公営企業法の規定を適用して独立採算で行う事業の会計です。

2 平成26年度予算の概要

平成26年度の予算（全会計）は、315億8,260万円です。

一般会計 153億2,100万円

（前年度 149億9,300万円 2.2%増）

特別会計 84億2,042万円

（前年度 81億3,360.3万円 3.5%増）

企業会計 78億4,118万円

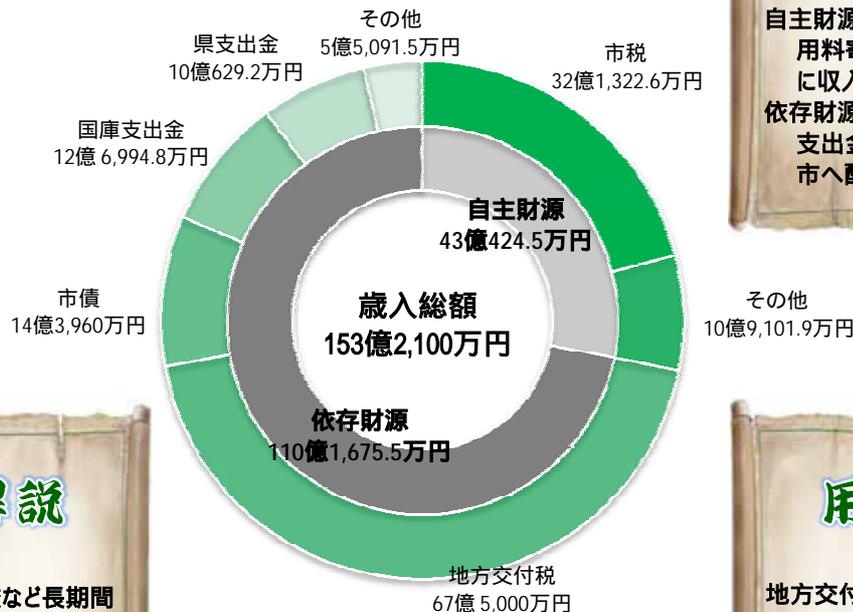
（前年度 69億8,744.3万円 12.2%増）

平成26年度は、住民情報系システムマイナンバー対応業務（2億6,510.2万円）や堀越コミュニティセンター建設事業（1億491.7万円）等の投資的経費が増えたため、前年度に比べ2.2%の増となっています。

国民健康保険事業特別会計	38億5,727.8万円
観光事業特別会計	6億6,385.5万円
環境衛生事業特別会計	2,791.8万円
住宅資金貸付事業特別会計	181.8万円
農業集落排水事業特別会計	2億3,132.4万円
介護保険事業特別会計	31億5,829.6万円
後期高齢者医療特別会計	4億7,993.1万円
水道事業会計	12億102.1万円
病院等事業会計	54億4,189.0万円
公共下水道事業会計	11億9826.9万円

収入と支出について

一般会計の歳入



用語解説

自主財源・・・市税や負担金、使用料寄付金など市が自主的に収入できる財源です。
依存財源・・・地方交付税や国庫支出金など、国や県などから市へ配分される財源です。

用語解説

市債・・・道路や学校など長期間使用する施設建設の財源として市が借り入れる借入金です。毎年度一定額を返済することで市の財政負担を平準化します。

用語解説

地方交付税・・・国の所得税、法人税、酒税などの一部を地方公共団体の財政需要に応じて一定の基準に基づき国から交付されるものです。

2 平成26年度予算の概要

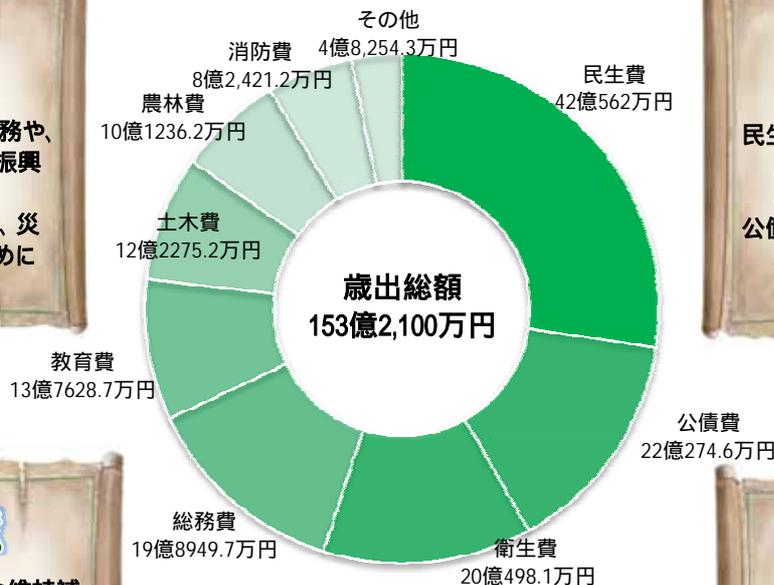
一般会計の歳出【目的別】

用語解説

農林費・・・農業委員会の事務や、農業、林業、畜産などの振興に使うお金です。
 消防費・・・救急搬送や火災、災害救助などに対応するために使うお金です。

用語解説

民生費・・・社会福祉や児童福祉、生活保護など福祉事業に使うお金です。
 公債費・・・借入金の元金返済や利子の支払いに使うお金です。



用語解説

土木費・・・市道の新設や維持補修、市営住宅の整備、公園の管理などに使うお金です。
 教育費・・・小中学校での学校教育や社会教育、公民館活動、体育施設の維持管理などに使うお金です。

用語解説

衛生費・・・健康診査やごみ処理など市民の健康維持や生活環境向上に使うお金です。
 総務費・・・地域活性化対策や庁舎の維持管理、電算システムの管理などに使うお金です。

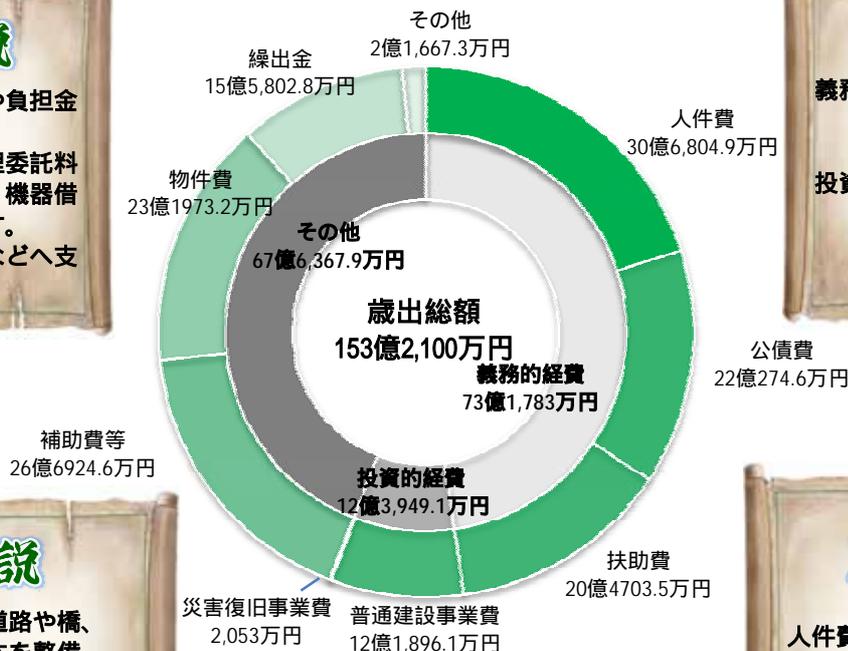
一般会計の歳出【性質別】

用語解説

補助費等・・・補助金や負担金などの費用です。
 物件費・・・施設の管理委託料や賃金、光熱水費、機器借上料などの費用です。
 繰出金・・・特別会計などへ支出する費用です。

用語解説

義務的経費・・・支出が法的に義務付けられており任意に節減できない経費です。
 投資的経費・・・道路や公園、公共施設などの社会資本を整備することに支出する経費です。



用語解説

普通建設事業費・・・道路や橋、学校などの社会資本を整備する費用です。
 災害復旧事業・・・大雨や暴風により被災した道路や河川、農業用施設を復旧する費用です。

用語解説

人件費・・・職員給与や議員、各種委員の報酬などの費用です。
 扶助費・・・福祉事業や子育て支援のための費用です。

2 平成26年度予算の概要

市民一人あたりにすると

一般会計の予算を市民一人あたりにすると約57.0万円になり、市民生活の向上や地域経済の活性化などいろいろな施策に取り組んでいます。平成26年3月31日時点の住基人口(26,890人)を基に算出しています。



福祉の充実に
15.6万円



教育・文化の振興に
5.1万円



産業の振興に
4.8万円



環境・衛生の向上に
7.5万円



道路・公園・住宅・まちづくりに
4.5万円



消防・救急に
3.1万円



市役所等の運営に
8.1万円



災害の復旧に 0.1万円



市債の返還に 8.2万円

3 どのようなことに使われるのですか？

平成26年度予算は、すべての市民の暮らしを守り、安心して生活できる社会を実現するとともに、美祿市第一次総合計画の基本理念である「市民が「夢・希望・誇り」をもって暮らす交流拠点都市美祿市」の実現に向け「安全・安心の確保」、「観光交流の促進」、「産業の振興」、「ひとの育成」、「行財政運営の強化」を5つの柱として編成しました。

平成26年度に市が取り組む重点事業・新規事業の主なものを示します。

① 安全安心の確保 / 医療・福祉・都市基盤の整備 (9億9,867.5万円)

臨時福祉給付金支給事業
1億4,275.8万円

事業説明 (地域福祉課)

消費税8%への引き上げに伴い、低所得者及び子育て世帯への影響を緩和するため、臨時的な給付措置を行います。

高規格救急自動車更新事業
3,400万円

事業説明 (消防本部)

東部出張所配備の高規格救急車及び高度救命処置用資機材を更新整備します。

消防救急無線デジタル化共同整備事業
2億4,669.9万円

事業説明 (消防本部)

下関市と共同でデジタル化整備を行います。H25～入札・工事、H28.5月からデジタル方式に完全移行します。

3 どのようなことに使われるのですか？

<p>上水・簡水配水施設整備事業 2億6,216.6万円</p> <p>事業説明 (上下水道事業局) 上水・簡水の配水施設を整備します。</p>	<p>浄化センター改築更新事業 9,930万円</p> <p>事業説明 (上下水道事業局) 平成25年度に策定した長寿命化計画に基づき更新を行います</p>	<p>やまぐち地域医療セミナー開催事業 50万円</p> <p>事業説明 (病院事業局) やまぐち地域医療セミナーを開催します</p>
<p>ミニバス運行事業 2,468.7万円</p> <p>事業説明 (地域情報課) 各地域のミニバス運行事業を行います。平成26年10月から、秋芳北部地域の新規運行を行います。</p>	<p>駅舎地域交流ステーション事業 358.9万円</p> <p>事業説明 (地域情報課) 於福駅、厚保駅に設置した地域交流ステーションを拠点にJR美祢線の利用促進を図るとともに地域住民の交流の施設として運営します。</p>	<p>交通安全施設整備事業 620万円</p> <p>事業説明 (建設課) 交通事故防止のための交通安全対策施設を整備します。</p>
<p>看護師奨学金給付事業 540万円</p> <p>事業説明 (健康増進課) 市内医療機関の看護師を確保するため奨学金制度を実施します。</p>	<p>通信指令業務共同運回事業 181.3万円</p> <p>事業説明 (消防本部) 通信指令体制充実のため下関市と共同して消防指令業務を行う指令センターを共同運用します。H25.10月から共同運用を開始しました。</p>	<p>EV(電気自動車)充電設備管理運回事業 180.9万円</p> <p>事業説明 (生活環境課) 地球温暖化への対策として電気自動車の普及を促進するため、充電設備の管理運回事業を行います。</p>
<p>消防ポンプ自動車等更新事業 1,322.4万円</p> <p>事業説明 (消防本部) 消防体制充実のため、小型動力ポンプ積載車2台(伊佐分団第5部隊・綾木分団第2部隊)を更新整備します。</p>	<p>ねんりんピック交流大会開催準備事業 231.3万円</p> <p>事業説明 (高齢福祉課) 平成27年度に開催予定である第28回全国健康福祉祭やまぐち大会に係る実行委員会に対する補助を行います。</p>	<p>耐震性貯水槽設置事業 1,002.3万円</p> <p>事業説明 (消防本部) 火災消火活動で使用する消防水利充足のため、市内2箇所(大嶺町北分山崎上、美東町綾木景平)に耐震性水槽を設置します。</p>

など

② 観光交流の促進 / めざせ！世界ジオパーク・国際観光の推進 (8,486.9万円)

<p>ジオパーク推進事業 2,163.9万円</p> <p>事業説明 (世界ジオパーク推進課) 美祢市ジオパーク推進協議会の運営を支援するとともに、ジオパーク拠点施設の充実や人材の育成を図り、ジオパークの認定を目指します。</p>	<p>美祢ランタンナイトフェスティバル開催事業 350万円</p> <p>事業説明 (商工労働課) 交流人口の拡大等を目的に事業を実施する団体に対し、事業費の一部を補助します。</p>	<p>総合観光振興計画策定事業 681.3万円</p> <p>事業説明 (観光振興課) 観光産業の振興等に軸足を置いた観光振興を図っていくことを目指し、おもてなしを踏まえた観光振興推進のための第二次総合観光振興計画を策定します。</p>
---	--	--

3 どのようなことに使われるのですか？

<p>フィルムコミッション事業 195.7万円</p> <p>事業説明 (観光振興課) 美祢市の自然環境、歴史・文化等の魅力発信のため、映画等の撮影場所の誘致活動を行い、広く内外に情報発信し、観光交流人口の拡大を図ります。</p>	<p>友好都市交流事業 115万円</p> <p>事業説明 (企画政策課) 夏に台湾南投縣水里郷の生徒が来市し、美祢市の生徒と交流します。</p>	<p>おもてなし力向上推進事業 593.6万円</p> <p>事業説明 (観光振興課) 観光事業者に対する人材の育成と観光振興における関係者間の協力体制を強化します。また、おもてなし力の向上を図ります。</p>
<p>外国人観光客受入対策事業 1,273.8万円</p> <p>事業説明 (観光振興課) 増加する東アジア観光客に対応するインターネット整備・アプリの開発等を行います。</p>	<p>ふるさと交流大使活動事業 32.7万円</p> <p>事業説明 (企画政策課) 新たに、美祢市出身で東京を拠点として国内外で活躍されている切り絵画家の久保修氏にふるさと交流大使を委嘱します。</p>	<p>観光宣伝活動強化事業 1,670.3万円</p> <p>事業説明 (観光振興課) 「交流拠点都市～観光立市～」として、交流人口の拡大、観光産業の振興等を図っていくため観光宣伝のための情報発信を強化します。</p>

など

③ 産業の振興 / 地域資源を活用した六次産業化による産業振興 (20,682.3万円)

<p>六次産業化推進事業 470万円</p> <p>事業説明 (六次産業振興推進室) 美祢市の地域ブランドになり得ると認められる加工品の開発等に取組む個人及び団体等に対するサポートや知識・技術等の習得及び補助を行います。</p>	<p>ミネコレクション推進事業 360万円</p> <p>事業説明 (六次産業振興推進室) 美祢のブランドであるミネコレクションの認定に向けたサポート・認定・マーケティング・情報発信を行います。</p>	<p>青年就職困難者就業支援事業 300万円</p> <p>事業説明 (商工労働課) 離職者、障害者及びニートフリーター等に対し、就職セミナー等の開催や、企業情報の提供、就労訪問・体験の紹介等を行うことで、青年求職者の就業支援を図ります。</p>
<p>有害鳥獣捕獲奨励事業 950万円</p> <p>事業説明 (農林課) 有害鳥獣による農林産物への被害防止のため捕獲奨励金を交付するとともに狩猟免許取得のための受験費用の助成を行います。</p>	<p>いきいき農地リフレッシュ事業 364万円</p> <p>事業説明 (農林課) 耕作放棄されそうな農地に対し一定の補助を行うことで耕作放棄地の抑制を図りながら再生利用が可能な荒廃農地を再生し、農地の流動化を図ります。</p>	<p>流域公益保全林整備事業 6,745.8万円</p> <p>事業説明 (農林課) 市有林の伐採・造林・保育等の整備を実施します。</p>
<p>多面的機能支払事業 2,871万円</p> <p>事業説明 (農林課) 地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る活動を支援します。</p>	<p>団体営農業用河川工作物改修事業 4,201万円</p> <p>事業説明 (農林課) (西厚保町 原地区)市が事業主体としてゴム引布製起伏堰の改修を行います。市負担金27.5%・地元分担金7.5%</p>	<p>企業誘致推進事業 470万円</p> <p>事業説明 (商工労働課) 雇用創出、産業振興及び地域経済の活性化等を図ることを目的に、市外からの企業を誘致・支援し、市内企業の事業拡大等についても積極的に支援を行います。</p>

など

3 どのようなことに使われるのですか？

④ひとの育成 / 教育環境の充実・歴史文化の継承・人財の育成 (32,466.3万円)

<p>堀越コミュニティセンター建設事業 10,491.7万円</p> <p>事業説明 (生涯学習スポーツ推進課) 市民の生涯学習の推進、自主的なコミュニティ活動、ジオパークの拠点として、旧堀越小学校跡地にコミュニティセンターを建設します。</p>	<p>美祢カルスト子ども映画祭開催事業 57.4万円</p> <p>事業説明 (生涯学習スポーツ推進課) 映画製作を通じて、子どもたちの「訴える力」を養成します。アジア子ども映画祭中・四国ブロック大会を兼ねています。</p>	<p>すこやか子育て基金創設事業 1,000万円</p> <p>事業説明 (地域福祉課) 安心して子どもを産み育てることができる環境を整備し、子育て支援事業を推進するため、基金を創設し、積み立てを行います。</p>
<p>非構造部材耐震点検事業 500万円</p> <p>事業説明 (教育総務課) 屋内運動場の非構造部材耐震対策実施設計を行います。</p>	<p>小学校施設耐震化事業 350万円</p> <p>事業説明 (教育総務課) 於福小の屋内運動場の耐震補強工事实施設計を行います。</p>	<p>東大寺サミット開催事業 250万円</p> <p>事業説明 (文化財保護課) 市の活性化を目的として、本市で東大寺サミットを開催します。</p>
<p>子どもの夢を叶える特別支援学校誘致推進事業 100万円</p> <p>事業説明 (学校教育課) 特別支援教育の実態調査・研究及び今後の基本方針の策定、人財の育成、さらには理解啓発活動を通じて、特別支援学校の誘致活動を促進します。</p>	<p>ジオパーク拠点施設活動充実事業 507.5万円</p> <p>事業説明 (世界ジオパーク推進課) ジオパーク拠点施設において施設・活動・人財の充実を図ります。</p>	<p>市民会館改修事業 9,200.8万円</p> <p>事業説明 (生涯学習スポーツ推進課) 市民会館の改修を行います。 ・空調改修工事 8,208.0万円 ・軒裏改修工事 992.8万円</p>

など

⑤行財政運営の強化 / 行政の効率化、協働のまちづくり (29,346.6万円)

<p>総合計画後期基本計画策定事業 937.8万円</p> <p>事業説明 (企画政策課) 第1次美祢市総合計画後期基本計画を策定します(平成27年度～平成31年度)。</p>	<p>行政改革大綱策定事業 24万円</p> <p>事業説明 (政策戦略課) 簡素で効率的な運営をめざし、新たな美祢市行政改革大綱(平成27年度～平成31年度)を策定します。</p>	<p>美祢ジオパーク活動応援事業 500万円</p> <p>事業説明 (企画政策課) 貴重な地形、地質、自然環境、歴史的な遺産の保護保全や再発見を目的に市民団体が行う保護保全活動やジオパーク活動に要する経費を補助します。</p>
<p>ふるさと美祢応援寄附金事業 901.1万円</p> <p>事業説明 (企画政策課) ふるさと美祢応援寄附金をふるさと美祢応援基金へ積立て、寄附者には美祢市の特産品等を送付します。また、平成26年6月からクレジットカード決済を導入します。</p>	<p>公共施設あり方検討事業 32.5万円</p> <p>事業説明 (政策戦略課) 美祢市公共施設整備計画(仮称)の策定等に関し、公共施設あり方検討委員会を設置します。</p>	<p>住民情報系システムマイナンバー対応業務 26,510.2万円</p> <p>事業説明 (地域情報課) マイナンバー(番号法制度)に対応可能な住民情報系システムに更新し、個人番号の付番等、番号法への対応を行います。</p>

など

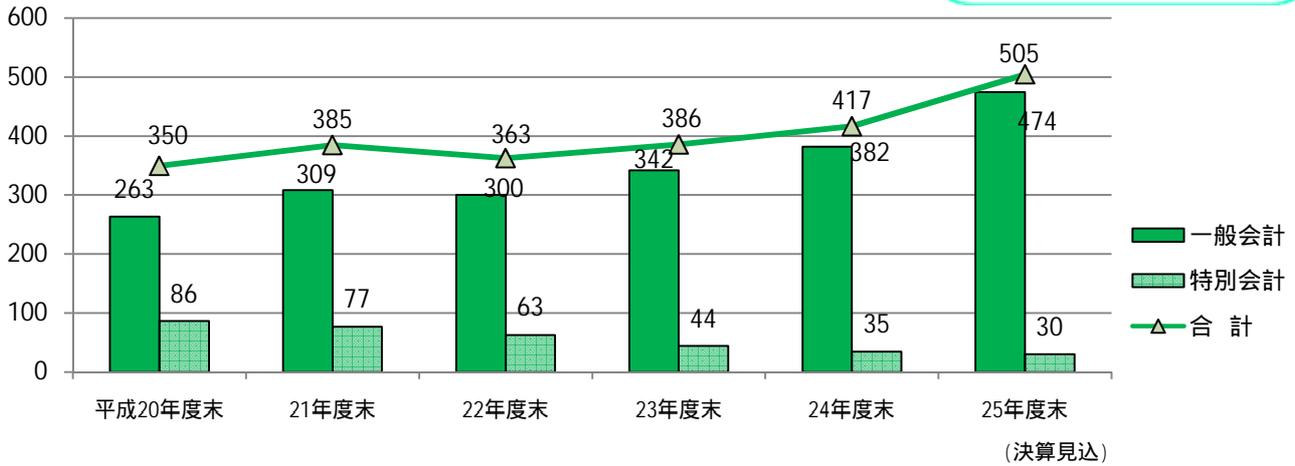
4 美祢市の財政状況

基金（貯金）はいくらありますか？

基金とは、特定の目的のために積み立てる資金や財産で、家計でいう貯金に相当するものです。ここでは、平成20年度から平成25年度（決算見込み）までの基金残高の推移をお示します。

年度末基金残高

（単位：千万円）



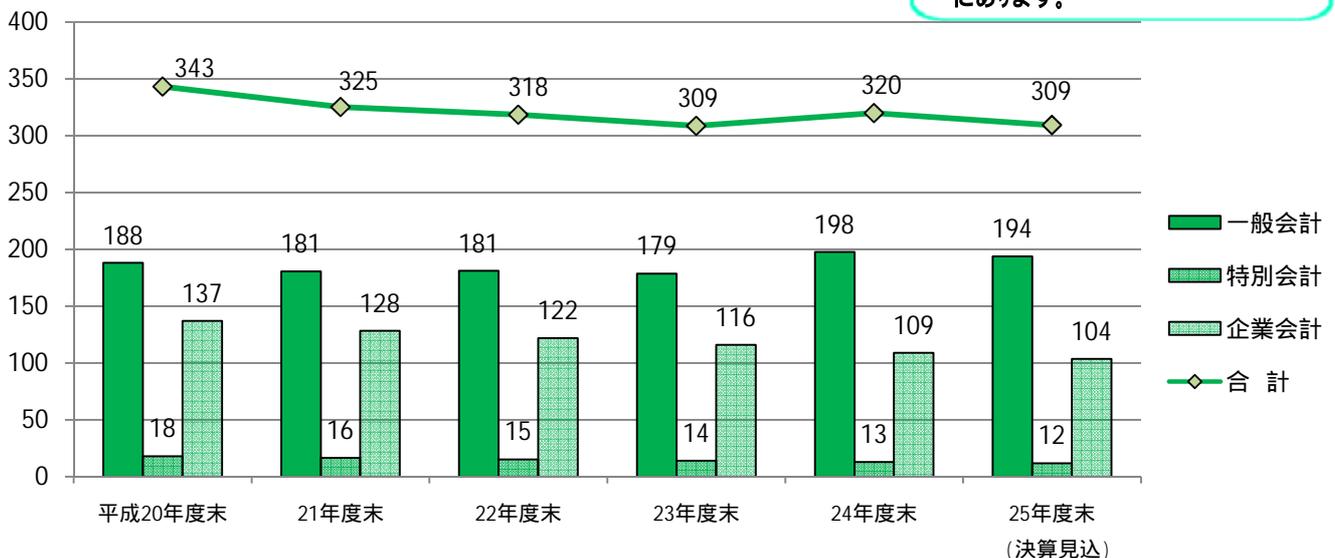
平成25年度末（決算見込み）の一般会計と特別会計の基金残高の総額は、50.5億の見込みです。

市債（借金）はいくらありますか？

一般会計と特別会計、及び企業会計の平成20年度から平成25年度（決算見込み）までの市債残高の推移をお示します。

年度末市債残高

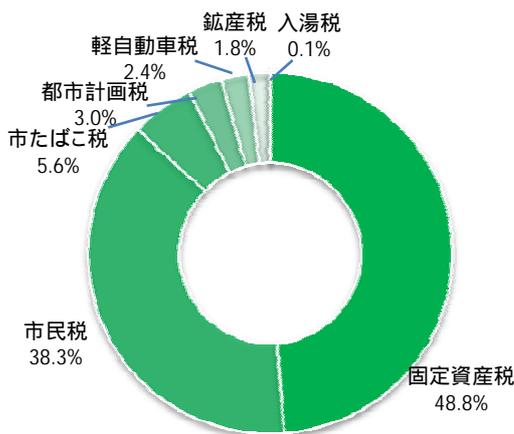
（単位：億円）



平成24年度末は、土地開発公社の解散に係る借入という特殊事情により、市債残高が増加していますが、全体としては減少傾向にあります。

4 美祢市の財政状況

収入【市税の内訳】



区分	平成26年度予算額	前年増減額	増減率
固定資産税	15億6,783.9万円	4,727.1万円	2.9%
市民税	12億2,974.2万円	5,064.6万円	4.3%
個人	9億9,098.9万円	624.0万円	0.6%
法人	2億3,875.3万円	4,440.6万円	22.8%
市たばこ税	1億8,054.1万円	766.6万円	4.1%
都市計画税	9,616.4万円	49.5万円	0.5%
軽自動車税	7,820.3万円	333.6万円	4.1%
鉱産税	5,937.9万円	50.1万円	0.9%
入湯税	135.8万円	13.6万円	11.1%
計	32億1,322.6万円	748.5万円	0.2%

今後の美祢市の歳入・歳出はどのような見込ですか？

歳入については、現在の経済状況や中山間地域の置かれている現状から、自主財源の主たる市税が大幅に増加することは難しいと考えています。また、依存財源の主たる地方交付税は、平成27年度から段階的に減少する見込みです。

歳出については、公債費や扶助費などの義務的経費の占める割合が恒常的に高く財政の硬直化が進行しています。また、今後は、老朽化した施設の整備に係る経費の増加も懸念されます。

こうした状況の中、選択と集中により、特に力を入れて解決すべき課題への効果的な投資や、効率化を進め経営感覚を持った財政運営を実施していきます。

どうして普通交付税が減少するの？

市町村合併が行われた場合、スケールメリットにより、諸経費の節減が期待されますが、経費の節減は合併後直ちにできるものばかりではないことから、当面の節減不能額を考慮し、普通交付税の算定について特例措置(合併算定替)が設けられています。

この特例措置(合併算定替)は、合併前の市町が存在するものとみなして計算した交付税額を保障し、その後、この保障部分を段階的に縮減していくこととされています。美祢市では、平成27年度から5ヶ年で段階的に縮減されます。

より詳しい財政状況資料は

平成26年度の美祢市一般会計予算のより詳しい内容など、財政状況資料を市のホームページ(<http://www2.city.mine.lg.jp>)で見ることができます。

この冊子についてのお問い合わせは、
美祢市総務部財政課 TEL0837-52-5226
E-mail zaisei@city.mine.lg.jpまで



美祢市 財政状況

検索